

- INDEX
- 1...総論
 - 2...政府の施策
 - 3...電機・電子部品
 - 4...造船・鉄道
 - 5...情報通信
 - 6...化学・住宅
 - 7...流通・織維
 - 8...環境・中小企業

技術の頂点へ

再び



東京スカイツリーは太陽光発電、LED
照明、エレベーターなど最高水準の省エネ
技術が採用されている

日本は今夏、電力問題で大きな試練に直面する。全国全ての原子力発電所が停止し、関西をはじめ多くの地域で電力供給量が夏場のピーク時需要量に追い付かない事態も予想される。政府は需給ひつ迫地域に対して大幅な節電を要請するが、猛暑が続けば計画停電も避けられない情勢となっている。また、東京電力は福島

第一原子力発電所事故による経営環境の悪化を踏まえ、大口需要家に統一家庭向け電力料金の引き上げに踏み切る。電力利用を巡るさまざまな問題は、日本の国民生活や産業に多大な影響を及ぼすことは間違いない。しかし、一方で技術で課題を解決しようという取り組みも活発になっている。電力利用を常時監視し、設備やエアコンの価格を高めに設定する政

省エネ・節電で最先端

住友化学がUCLAと共同開発した有機薄膜太陽電池

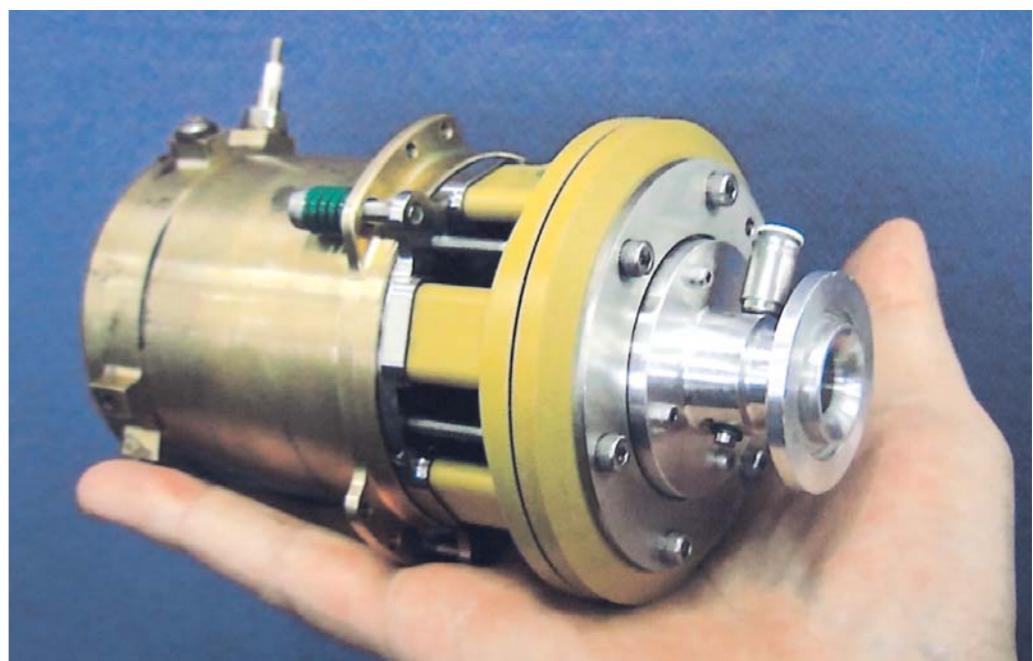


かつて日本は太陽光発電や発光ダイオード(LED)ビジネスで世界トップに立っていました。それが欧州メーカーや新興国メーカーに取って代わられた。技術ではトップを取り組みも活発になって走っていても、コストで太刀打ちできないことが世界市場で立ち遅れると原因ともなった。ドイツは政府が太陽光発電による電力買い取り制度を常時監視し、設備やエアコンの価格を高めに設定する政

策を強力に進めたことで、太陽光パネル市場拡大を後押しした。再生可能エネルギー、新エネルギー、省エネ・節電意識の高まりを受け、オフィスや家庭にも広がりを見せている。ビルエネルギー管理システム(BEMS)、家庭用エネルギー管理システム(HEMS)、開連機器やシステムは今後本格普及時代を迎えようとしている。



空気を冷媒に活用した前川製作所の冷凍システム。電力使用量を3割削減できる



IHIが開発した手のひらサイズの超小型ガスタービン発電機

たくましい、明日へ。



地球の未来は、私たちの未来。
その豊かな環境がくれる恩恵は
すべての生命と繋がっています。
私たち伊藤忠商事は
この美しい地球を守り、育みながら、
希望と生命力にあふれた、次なる豊かさ、
たくましい明日を咲かせていきます。

豊かさを担う責任



伊藤忠商事株式会社
www.itochu.co.jp